

新しい星を見つけてよー!

全国から名寄に新天体の専門家が大集結!!



10/3 土

なよろ市立天文台

特別公開講演会

会場：なよろ市立天文台

参加費無料・申し込み不要

*この日は観望会・プラネタリウムの通常業務は行いません。

《開場》13:30 《開演》14:00から（途中入場も可能です。）

14:00-14:40（第1部）

天体の名前は どうやってつけられるの？

天体の名前はどのようにつけられるのでしょうか。新天体の命名はもちろん、太陽系外惑星系の名前についてのトピックスもまじえて、天体の命名についてお話します。

山岡 均（九州大学大学院理学研究院）

<講師プロフィール>

専門は天体物理学。特に、重たい恒星の最期の大爆発である超新星について研究をしている。アマチュア天文家の新天体探索活動を支援するほか、現在は、国際天文学連合アウトリーチ日本窓口としても活躍し、太陽系外惑星系命名支援WG代表として天文学の発展と普及に務める。



山岡 均

14:40-15:20（第2部）

超新星発見 100 個の軌跡

超新星探索の極意をお伝えする超新星発見者2人によるトークショーです。

板垣公一（東亜天文学会理事）

×

佐野康男（なよろ市立天文台長）

<講師プロフィール>

板垣公一：世界を代表するの新天体探索家。昨年に超新星発見100個を達成。
佐野康男：観測史上初となる極超新星1997efを発見。スパノバのドラム担当。



佐野康男



板垣公一

15:20-16:00（第3部）

南の島で美ら星さがし

日本最西南端の石垣島に作られた国立天文台の電波望遠鏡と光学望遠鏡「むりかぶし」の紹介と、この望遠鏡を使った美ら星さがしのお話です。

宮地竹史（国立天文台石垣島天文台所長）

<講師プロフィール>

専門は電波天文学。野辺山宇宙電波観測所やスペースVLBI衛星「はるか」、天の川銀河系の立体地図を作るVERAプロジェクトに携わる。石垣島天文台では、地域の天文ファンや石垣市と連携して地域振興にも関わり、ユニークな天文台運営を推進し、なよろ市立天文台との交流事業も積極的に進める。



宮地竹史

主催：きたすばる星と音楽の集い実行委員会／なよろ天文サークル「天斗夢視」＊新天体探索者会議実行委員会主催「第1回新天体探索者会議」の講演を一般公開！
お問い合わせ：なよろ市立天文台 電話＊01654-2-3956 / E-mail＊novastella2015@nayoro-star.jp / HP＊http://www.nayoro-star.jp/novastella2015/